研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 2 年 6 月 1 1 日現在

機関番号: 32621

研究種目: 基盤研究(B)(一般)

研究期間: 2014~2019

課題番号: 26285030

研究課題名(和文)アメリカの政治過程の変貌における「メディアの分極化」の多角的検証

研究課題名(英文)Analyzing Media Polarization in the Transformation of the American Political Process

研究代表者

前嶋 和弘 (Maeshima, Kazuhiro)

上智大学・総合グローバル学部・教授

研究者番号:10350729

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 11,100,000円

研究成果の概要(和文):本研究は、ここ数年のアメリカ政治の最大の変化の一つである政治報道の変化について、政治学の観点から多角的に分析するものである。アメリカの政治報道の客観性追求は、かつては規範そのものであり、民主的な政治過程を支える基盤そのものであった。しかし、近年は左右の政治的な立場を明確にした情報提供に大きく変貌しつつある。この「メディアの分極化」と保守とリベラルという「政治的分極化」は無関係ではなく、政治過程の機能不全の背景となっている。ソーシャルメディアの利用が盛んになる中、様々なアクターが自らを有利に報じるメディア機関を厳選し始めるなど、政治参加からガバナンスのあり方までが変わりつ つある。

研究成果の学術的意義や社会的意義 政治過程全般が保守とリベラルに分かれる「政治的分極化」現象が一気に進み、「動かない政治」「決まらない 政治」が固定化する中、アメリカでは民主的な政治システムそのものが大きな曲がり角に立っている。この中で の「メディアの分極化」は政治を情報面から支えるメディアが特定のアドボカシー活動を行うことに他ならな い。これは民主主義の機能不全であり、市民社会の危機でもある。この現象はメディアだけに注目しても見えに くい。「メディアの分極化」の影響について、政治過程論の中でのメディアの役割の包括的な再検討を本研究で は行った。そして、危機的な状況の向こう側に何らかの処方箋に向けたシナリオを追求した。

研究成果の概要(英文): This study focuses on one of the biggest changes in American politics in the last few years: changes in political reporting. The pursuit of objectivity in the American political press was once the norm itself, which the democratic political process was built. In recent years, however, there has been a major shift in the provision of information that itself is the provision of the the political positions of the left and right. The polarization of the media and the political polarization of conservatives and liberals are not unrelated, but they are the backdrop to the dysfunction of the political process, and as the use of social media for instantaneous propagation of political coverage flourishes, various actors such as presidents, political parties, Congress, bureaucrats, interest groups, think tanks, and civic organizations have begun to handpick media institutions that report in their favor, changing everything from political participation to governance.

研究分野: 政治学

キーワード: アメリカ現代政治 政治的分極化 大統領 選挙 政治コミュニケーション メディアの分極化 公共政策 議会

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属されます。

1.研究開始当初の背景

ベトナム戦争、ウォーターゲート事件などの報道を通じて、アメリカにおける政治報道は、「政府のウォッチドック」「社会を映す客観的な鏡」などの形容詞と共に、広く世界から賞賛されてきた。しかし、アメリカにおける政治報道は 90 年代後半から急変した。特に The Rush Limbo Show などを中心とするトークラジオ(聴取者参加型政治番組)、CATV・衛星局である Fox News Channel(1996 年開局)などの保守の立場を鮮明にした政治報道が急激に目立つようになった。さらには、保守派のルパート・マードックによるウォールストリートジャーナル紙の買収などによって、同紙の政治的立場も著しく保守化した。これらの報道機関の保守偏向(コンサバティブ・バイアス)についての研究が次々に発表されつつある(Jamieson and Cappella, Echo Chamber, 2008)。一方で、保守メディアに対抗するように、CATV・衛星局の MSNBC(1996 年開局)や、リベラル派に加担したトークラジオの登場のように、革新寄りの報道を全面的に押し出した政治報道も特にここ 5,6 年の間に顕著になっている。主要メディアの革新偏向(リベラル・バイアス)を計量的に検討する議論もアメリカにおける政治過程論のテーマに再浮上してきた (例:Groseclose, Left Turn, 2011)。

つまり、アメリカにおける政治報道はこれまでの規範である客観性追及から、保守とリベラルといういずれかの立場を明確にした状態での情報提供に収斂しつつある(前嶋「複合メディア時代の政治コミュニケーション」2012)。左右の政治的な立場を明確にした「メディアの分極化」という変化は、衛星・CATVの普及をきっかけとしたテレビの多チャンネル化やインターネットの爆発的普及を背景に、既存メディアが生き残り戦略を急いでいることが影響しており、政治報道も「ニッチ市場」の開拓を目指し、政治情報の内容を「消費者」向けにマーケティングして、提供するようになった。

政治過程全般が保守とリベラルに分かれる「政治的分極化」現象が一気に進み、「動かない政治」「決まらない政治」が固定化する中、アメリカでは民主的な政治システムそのものが大きな曲がり角に立っている。「政治的分極化」はメディアが生んだのか、あるいは「政治的分極化」の帰結がメディアに及んだのか、議論は尽きないものの、「メディアの分極化」が政治文化をめぐる急変に直結している点は特筆できる。「メディアの分極化」はアメリカの政治過程を根本から揺るがし始めている。一方で、この新しい現象はいまだ研究分野としてほとんど解明されていない。この現象はメディアだけに注目しても見えにくいため、「メディアの分極化」の影響について、政治過程論の中でのメディアの役割の包括的な再検討が急務になっている。この再検討が本研究であった。

2.研究の目的

アメリカの政治報道の客観性追求は、かつては規範そのものであり、「正しい政治情報」が民主的な政治過程を支える基盤そのものであった。しかし、近年は左右の政治的な立場を明確にした情報提供に大きく変貌した。政治報道を瞬時に伝播させるソーシャルメディアの利用が盛んになる中、大統領、政党、連邦議会、官僚、利益団体、シンクタンク、市民団体などの様々なアクターが自らを有利に報じるメディア機関を厳選し始めるなど、政治参加からガバナンスのあり方までが変わりつつある。「メディアの分極化」と保守とリベラルという「政治的分極化」は無関係ではなく、政治過程の機能不全の背景となっている。本研究は、ここ数年のアメリカ政治の最大の変化の一つである政治報道の変化について、政治学の観点から多角的に分析した。

3.研究の方法

本研究は、研究代表者と5人の研究分担者によって行われた。研究分担は多岐にわたっている。 具体的には、(1)メディア機関の変化、(2)選挙における候補者・政党とメディアとの関係の 変化、(3)大統領、官僚、連邦議会、裁判所のガバナンスの手法におけるメディアとの関係の 変化、(4)政治運動の変化、(5)「メディアの分極化」をめぐる各アクターの連携、(6)「メ ディアの分極化」の政治過程全体への影響、の6点であった。そして、それぞれを統合し、「メ ディアの分極化」はどのような現象であり、政策形成上でどのような政治的な影響を持っており、 国民の政治参加についてどんな変化があり、民主主義や市民社会形成にどう影響していくのか、 そして、「メディアの分極化」をめぐって、アメリカ政治のアクターがどのように互いに影響し 合い、政治過程全体に影響が及んでいるかについて、などの点を明らかにする。さらに、この研 究の背景にある、日本とアメリカの政策過程におけるメディアの役割の比較などについても詳 細に分析した。

調査の中心となるのが、(1)現地での質的調査(インタビュー調査)(2)資料・文献による分析だった。特に、本研究が対象とする分野は、学術的に本格的に取り上げた研究がこれまで十分ではないため、現地での調査には重点を置く。インタビューの対象となるのは、メディア機関、ファクトチェック団体、非営利メディア関係者、報道関係者に加え、政策形成上の影響やその評価を探るため、政党関係者、議会関係者、政府関係者、シンクタンク関係者、社会運動関係者ら多岐にわたる。研究の基礎となる最初の2年については、基礎的な文献収集・分析のほか、

現地調査も代表者と分担者で手分けをして、包括的な調査を目指した。また、資料・文献による分析については、単に情報収集をするだけでなく報道の変化などについての内容分析(量的・質的)も進める。研究会は年4回程度開催し、代表者、各分担者らがそれぞれの情報を積み上げていった。

4.研究成果

本研究を通じて「メディアの分極化」をめぐる様々な状況が明らかになった。

選挙においては、候補者や政党選挙においては好意的なメディア機関と親密になり、否定的な報道については「偏向」を指摘する。大統領や連邦議会、官僚は効果的なガバナンスを希求する一環として、少しでも自らにとって有利な報道をするメディアを厳選する傾向にある。各種利益団体や一部のシンクタンクも、「味方のメディア」と「敵のメディア」を峻別し、提供する情報を大きく変えている。さらに、保守のティーパーティ運動、リベラル派のウォール街占拠運動のいずれも、近年の左右の政治運動が拡大していく際には、保守、リベラルのそれぞれのメディアが政治的なインフラとなっていた。ソーシャルメディアが爆発的に普及し続けているため、政治報道は瞬時に広く伝播するようになったが、オンラインでは自分の支持する情報を好んで伝える「選択的接触」傾向があるため、世論の分極化もさらに進んでいる傾向が明らかになっている。

このように、政治参加からガバナンスのあり方まで、「メディアの分極化」はアメリカの政治 過程を一気に変貌させつつある。「メディアの分極化」は、アメリカの政治過程全体の各アクタ ーの行動全てを支配しつつあるといっても過言ではない。

さらに具体的に5点にわたって、本研究で得た知見を要約する。

- (1)「メディアの分極化」がここ10年の間で本格的に進展し、各アクターは「自分の側」の情報提供を急ぐ一方で、対立する政治情報に対しては「フェイクニュース」という言葉に代表されるように徹底的に否定する傾向が顕著になった。
- (2)「メディアの分極化」と国民全体の「政治的分極化」とは不可分であり「政治的分極化」 が進み、国民を表す「鏡」であるメディアの分極化が進んでいった。またこれは競争が激しい報 道機関にとっても「市場」を見つける経済合理性に基づく流れでもある。
- (3)規範を失ったかに見えるメディアに対する批判は研究者やジャーナリストからは少なくない。ただファクトチェックなどの対応策は「誰がチェックするか」のバイアスも目立つ。
- (4)「メディアの分極化」の進展過程で、政治過程がさらに分断された。国民の政治参加についても「自分が望む情報」には耳を傾けるがそうでないものは拒絶する傾向が見て取れる。
- (5) メディアの分極化」は民主主義や市民社会形成に大きな危機となるが、いまのところ、何らかの処方箋が見えない。公共放送的な放送の重要性も諸外国ではみえはじめている。

最後の「メディアの分極化」の処方箋について、今回の研究では行きつくことができなかったが、代表者、分担者の議論の中では様々なシナリオがうっすらと浮かび上がっている。特に、人口動態の変化が変化を起こすシナリオや、政治的分極化で(その一方で進む「メディアの分極化」で)激しい対立の中、政策は行き詰まり、より合意を目指す政策形成や政策情報の客観化を国民が望むのではないか、などという合理的選択のシナリオなどが議論された。その一部は前嶋和弘他編『現代アメリカ政治とメディア』(東洋経済新報社、2019)などで既に交換している。

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計78件(うち査読付論文 3件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 2件)

1.著者名 前嶋和弘	4 .巻 67-1
2.論文標題	5 . 発行年
「中間選挙後のアメリカ外交」	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『海外事情』	63-75
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名前嶋和弘	4.巻 11-1
2 . 論文標題	5 . 発行年
「3年目を迎えたトランプ政権の外交・安全保障」	2019年
3 . 雑誌名	6 . 最初と最後の頁
『インテリジェンス・レポート』	17-26
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4.巻
前嶋和弘	89
2. 論文標題	5 . 発行年
「トランプ政権の対中政策:2017-2018、そして今後」	2019年
3.雑誌名 『国際情勢紀要』	6.最初と最後の頁 105-113
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4.巻
前嶋和弘	1
前嶋和弘 2.論文標題	5 . 発行年
前嶋和弘 2.論文標題 「トランプ政権とメディア:『フェイクニュース』は必然か」 3.雑誌名 『トランプ政権の対外政策と日米関係』日本国際問題研究所(平成29年度外務省外交・安全保障調査研究	1 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁

1.著者名	4.巻
山岸敬和	15
2 於六価時	F 25/=/=
2.論文標題	5.発行年
「オバマケアの執行過程をめぐる政治的争い 世論の動向に注目して」	2018年
	6.最初と最後の頁
** **= * *	
南山大学紀要『アカデミア』社会科学編	95-114
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
前嶋和弘	33
2.論文標題	5.発行年
「2016年アメリカ大統領選挙とメディア」	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『選挙研究』	30-40
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
前嶋和弘	- 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1
月1 岬 プロンム	241
2 . 論文標題	5.発行年
「トランプ政権とメディア:メディア不信の中で必然的に起こった「フェイクニュース」論」	2017年
0 1844 /7	C 871.84.07
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『生活経済政策』	17-20
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4.巻
前嶋和弘	22
2.論文標題	5.発行年
2. 調文标题 「アメリカ社会における社会的分断と連帯 メディアと政治的分極化」	2017年
、、、、、はなにのいるはならい可に住市 、、ノイノ CM/日の川地口	2017—
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
『学術の動向』	84-90
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無

オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

│ 1.著者名	4 . 巻
前嶋和弘	88
15349 1732	
2	r 整仁左
2.論文標題	5.発行年
「 第三勢力としてのトランプ現象 」	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『国際情勢紀要』	81 - 90
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
4.U	***
	C Dby 11 ++
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	•
1 英老々	4 . 巻
1 . 著者名	_
前嶋和弘	17
2 . 論文標題	5.発行年
「マティス国防長官の発言で分かる米朝の今後」	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『リベラルタイム』	18-19
	10-13
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
6	717
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u> </u>
1. 著者名	4.巻
	_
前嶋和弘	28
2.論文標題	5 . 発行年
「軽い発言、振り回される世界 トランプ外交1カ月」	2017年
年が元日、1成り回じれるとか 「フラフが大「カカ」	2017-
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『E-World Premium』	8-13

掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし なし	無
オープンアクセス	国際土萋
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘	- 4.巻 36
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘	4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題	- 4.巻 36 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘	- 4.巻 36
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」	- 4.巻 36 5.発行年 2017年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題	- 4.巻 36 5.発行年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」	- 4.巻 36 5.発行年 2017年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名 『Voters』	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 20-21
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名 『Voters』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 20-21 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名 『Voters』	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 20-21
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名 『Voters』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 20-21 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名 『Voters』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 20-21 査読の有無 無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名 『Voters』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし オープンアクセス	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 20-21 査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「海外の選挙事情 アメリカ大統領選挙」 3 . 雑誌名 『Voters』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし	- 4 . 巻 36 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 20-21 査読の有無 無

. ****	4 44
1 . 著者名	4 . 巻
前嶋和弘	40
2.論文標題	5 . 発行年
「シリア爆撃は国際主義回帰の号砲か」	2017年
	20.7
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
[©] E-World Premium⊿	12-16
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無

オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
前嶋和弘	44
2 . 論文標題	5.発行年
「バノン解任をターニングポイントにできるか」	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『E-World Premium』	17-22
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
TO DESCRIPTION OF A STORY DESCRIPTION OF A ST	l .
4 \$2.47	4 **
1 . 著者名	4 . 巻
前嶋和弘	47
2.論文標題	5.発行年
「「取引」通り「理念」引っ込んだトランプ流「型破り外交」	2017年
4313 25 2313 315 2.002 1 55 5 7 10 2 10 2 10 2 10 2 10 2 10 2 10 2 10	20 1
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	
[©] E-World Premium⊿	8 - 13
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	////
オープンアクセス	国際共著
	当际六有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
前嶋和弘	50
No wild I to her	
2 50-5-1	r マシバニ ケー
2.論文標題	5.発行年
「「柔軟性」が招く軍拡の懸念 北朝鮮、ロシアの脅威に対応、米核戦略見直し」	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
®E-World Premium₁	8 - 13
E notice i formanig	0 10
相事やかの201/プックリーナイン トー 外回フン	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
カーノファッピ へ にはない、又はカーノファッピ人が凶難	-

1. 著者名	4.巻
前嶋和弘	94
2.論文標題	5.発行年
「中間選挙 与党惨敗の歴史」	2018年
	20.01
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『週刊エコノミスト』	32 - 33
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 国际八省
カランプ これではない、人はカーランプラーに対し	
1 . 著者名	4 . 巻
前嶋和弘	1
1834	
2.論文標題	5 . 発行年
「米国の国内問題におけるイデオロギーの展開:政治・社会における分極化、多文化主義」	2017年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
日本国際問題研究所編『米国の対外政策に影響を与える国内的諸要因』(日本国際問題研究所)	17-29
担影会立の2017でジャルナインジーケーは8月フン	本芸の左仰
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
S S S S S S S S S S S S S S S S S S S	
1 . 著者名	4 . 巻
久保文明	603
2.論文標題	5.発行年
「これからの米国政治と我が国への影響」	2017年
- 111	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『技術と経済』	1-15
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	////
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
Fumiaki Kubo	19 - 3
2.論文標題	5 . 発行年
'Trump Prompts Japan's Cautious Shift to Self-Reliance'	2017年
0 NEW /7	C 877187
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
"East Asia Forum Quarterly"	3-5
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	無無
' & ∪	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- -
	ı

	T
1.著者名	4 . 巻
久保文明	510
2 50分析的	F 表生生
2 . 論文標題	5.発行年
「激震・トランプ時代と日本」	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
『けいさつの友』	11 - 18
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアプピスとはない、又はオープンアプピスが四無	
1.著者名	4.巻
久保文明・松本悠子	3344
人体文明·松本总士	3344
2 . 論文標題	5.発行年
「対談 アメリカ学会編「アメリカ文化辞典」をめぐって」	2017年
ハルヘ・・・・・ の言 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2017
- 101	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
図書新聞	1 - 2
——·····	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	ANY
+ -1\-7-1	三脚 井 芸
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u> </u>
1 . 著者名	4 . 巻
	_
久保文明	690
2.論文標題	5.発行年
·····	
「日本と世界を悩まし続けるトランプ大統領の予測不可能性」	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『地銀協月報』	9 - 11
产出来的加力主义。	9 - 11
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
' & ∪	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
	L
1.著者名	4 . 巻
久保文明	639
e arrive a re-	
2	F 36/- F
2.論文標題	5.発行年
「書評 トランプ現象の土壌を探る」	2017年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
[₽] UP ₋	54 - 59
担禁やさのの(ごだん」ナイジークト禁ロフト	木井の七冊
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	~~~
ナープンフクセフ	
オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

│ 1 . 著者名	4 . 巻
渡辺将人	33
2.論文標題	5 . 発行年
「2016年アメリカ大統領選挙の選挙運動:集票戦略の効果をめぐる問題を中心に」	2017年
2010年アクリカ人記視歴手の選手運動・未示我帽の別未でのくる问題で中心に」	2017-
2 142+7	こ 目知し目然の否
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
『選挙研究』	18-29
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
	l F
オープンアクセス	国際共著
· · · · · = · ·	四际六名
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
渡辺将人	なし
	5.発行年
「アメリカの通商政策における政治過程:TPPをめぐる内政要因を中心に」	2017年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
『米国の対外政策に影響を与える国内的諸要因』日本国際問題研究所	71-82
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
40	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4.巻
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	なし
以序·9X个I	<i>7</i> & <i>U</i>
0. 40-2-1975	= 7V./= h=
2.論文標題	5.発行年
「医療政策の政治過程と関連団体」	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『アメリカ医療関連データ集』	5-9
77.70色体内在7.7人。	0 0
	   査読の有無
なし	無
<b>「オープンアクセス</b>	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	,
1,著者名	4 . 巻
	_
山岸敬和	なし
2 . 論文標題	5 . 発行年
「オバマケアの意義と残された課題」	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
「アメリカ医療関連データ集」	2-8
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	日かハコ
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

「1.著者名	1
	4 . 巻
Takakazu Yamagishi	103
Takata Takagi Siri	1.00
0 #A-A-JEDT	= 7v./- /-
2.論文標題	5 . 発行年
'Teaching Political Science to Non-Native Speakers in English: A Case Study Viewed with the	2018年
CLIL Approach	
	6 B 7 B 4 6 F
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
" Academia Literature and Language"	79-91
5	
	本社の大畑
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
菅原和行	26
2 . 論文標題	5.発行年
「行政国家の時代におけるスタッフ組織の機能不全に関する一考察 アメリカ大統領府を事例として」	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『釧路公立大学地域研究』	71-82
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本性の方無
	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
* * * * * = * *	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
梅川健	45巻1号
· 一种	
2 . 論文標題	5.発行年
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」	5.発行年 2017年
2 . 論文標題	5.発行年 2017年
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3.雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」	5.発行年 2017年
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3.雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3.雑誌名 『国際安全保障』	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3.雑誌名 『国際安全保障』	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
2. 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3. 雑誌名 『国際安全保障』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3.雑誌名 『国際安全保障』	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59
2 . 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3 . 雑誌名 『国際安全保障』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」     3.雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無
2. 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」     3. 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無
2 . 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3 . 雑誌名 『国際安全保障』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無
2 . 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」  3 . 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著
2.論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」     3.雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無
2 . 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」 3 . 雑誌名 『国際安全保障』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著
2 . 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」  3 . 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著
2 . 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」  3 . 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47
2. 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3. 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 前嶋和弘  2. 論文標題	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著
2. 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3. 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 前嶋和弘  2. 論文標題	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47
2. 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3. 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名 前嶋和弘	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47
2 . 論文標題 「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」  3 . 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47
2 . 論文標題     「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3 . 雑誌名     『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし  オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     前嶋和弘  2 . 論文標題     「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」  3 . 雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2 . 論文標題 「オパマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」  3 . 雑誌名 『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47
2 . 論文標題     「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3 . 雑誌名     『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし  オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     前嶋和弘  2 . 論文標題     「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」  3 . 雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2 . 論文標題     「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3 . 雑誌名     『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし  オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     前嶋和弘  2 . 論文標題     「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」  3 . 雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 2-9
2 . 論文標題     「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3 . 雑誌名     『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし  オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     前嶋和弘  2 . 論文標題     「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」  3 . 雑誌名	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2 . 論文標題     「オパマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3 . 雑誌名     『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし  オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難      1 . 著者名     前嶋和弘      2 . 論文標題     「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」      3 . 雑誌名     『アジア時報』	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 2-9
2 . 論文標題     「オバマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」      3 . 雑誌名     『国際安全保障』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし  オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     前嶋和弘  2 . 論文標題     「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」  3 . 雑誌名     『アジア時報』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 2-9
<ul> <li>2 . 論文標題 「オパマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」</li> <li>3 . 雑誌名 『国際安全保障』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 2-9
<ul> <li>2 . 論文標題 「オパマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」</li> <li>3 . 雑誌名 『国際安全保障』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「ドナルド・トランプ:メディアが生み出した白人ブルーカラー層のヒーロー」</li> <li>3 . 雑誌名 『アジア時報』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス</li> </ul>	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 2-9
<ul> <li>2 . 論文標題 「オパマ政権とテロとの戦争:「国家機密特権」と「標的殺害」を中心に」</li> <li>3 . 雑誌名 『国際安全保障』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 43-59 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 47 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 2-9

1 . 著者名	4.巻
前嶋和弘	37
2 . 論文標題 「米大統領選挙:選挙から見るアメリカの変化」	5 . 発行年 2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
『外交』	32-41
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし 	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4 . 巻
前嶋和弘	4 · 중 47
2. 論文標題	5 . 発行年
「2016年大統領選挙と第三勢力:番狂わせを起こす弱小勢力「第三政党」と二大政党内のアウトサイダー の台頭」	2016年
3.雑誌名 『アジア時報』	6.最初と最後の頁 2-9
	2-9
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名 前嶋和弘	4.巻 65
2.論文標題 「2016年米国大統領選挙:結果と影響」	5.発行年 2017年
	-
3.雑誌名 『海外事情』	6.最初と最後の頁 24-36
ᄺᄭᅗᆑᇸ	24 30
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
4 ***	. 244
1 . 著者名 前嶋和弘	4.巻 86
2.論文標題	5 . 発行年
「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」	2017年
3.維誌名	6.最初と最後の頁
『国際情勢紀要』	57-74
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

1.著者名	4.巻
渡辺将人	890
版起行八	090
2 . 論文標題	5.発行年
「アメリカ政治の「壁」とリベラルの敗北」	2017年
	2017 1
2 hP5+ 67	6 見知し目然の否
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『世界』	50-57
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	日が八日
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
渡辺将人	319
版是刊八	010
2 . 論文標題	5 . 発行年
「時代とシンクロしたトランプが「風」つかむ:保守エリートへの反乱、16年経て日の目」	2016年
ではしてアプログに「アアプロ (表)」とはも、所はエジー「、の次は、10十年に日の日」	2010—
2 1844	c = 12   2   2   2   2   2   2   2   2   2
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『Journalism』	6-13
	++
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
渡辺将人	39
渡辺将人	39
2 . 論文標題	5.発行年
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」	5.発行年 2016年
2 . 論文標題	5.発行年
2.論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」	5.発行年 2016年
2.論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」 3 . 雑誌名 『外交』	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111
2.論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」 3.雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」 3 . 雑誌名 『外交』	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」 3 . 雑誌名 『外交』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無
2.論文標題「反クリントンで結束はかる米国共和党」         3.雑誌名 『外交』         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」 3 . 雑誌名 『外交』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無
2.論文標題「反クリントンで結束はかる米国共和党」         3.雑誌名 『外交』         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」 3 . 雑誌名 『外交』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」  3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著
2. 論文標題「反クリントンで結束はかる米国共和党」         3. 雑誌名『外交』         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」  3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著
2. 論文標題「反クリントンで結束はかる米国共和党」         3. 雑誌名『外交』         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名渡辺将人	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232
2. 論文標題「反クリントンで結束はかる米国共和党」         3. 雑誌名『外交』         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名渡辺将人	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」  3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 渡辺将人  2 . 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年
2. 論文標題「反クリントンで結束はかる米国共和党」         3. 雑誌名『外交』         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1. 著者名渡辺将人	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」  3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 渡辺将人  2 . 論文標題 「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」  3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 渡辺将人  2 . 論文標題	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」      3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難      1 . 著者名 渡辺将人      2 . 論文標題 「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」      3 . 雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
2.論文標題「反クリントンで結束はかる米国共和党」         3.雑誌名『外交』         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名渡辺将人         2.論文標題「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」  3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 渡辺将人  2 . 論文標題 「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」  3 . 雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
<ul> <li>2 .論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」</li> <li>3 .雑誌名 『外交』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 .著者名 渡辺将人</li> <li>2 .論文標題 「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」</li> <li>3 .雑誌名 『生活経済政策』</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 16-20
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」  3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 渡辺将人  2 . 論文標題 「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」  3 . 雑誌名	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 16-20
	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 16-20
2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」      3 . 雑誌名 『外交』  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難      1 . 著者名 渡辺将人      2 . 論文標題 「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」      3 . 雑誌名 『生活経済政策』  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  おいたのではない。 「デジタルオブジェクト識別子」 なし  おいたのではない。 「デジタルオブジェクト識別子」 なし  「おいたのではない。 「アジタルオブジェクト識別子」 なし  「おいたのではない。 「アジタルオブジェクト識別子」 なし  「アメリカのを派とのではない。 「アジタルオブジェクト識別子」 なし  「アジタルオブジェクト識別子」 なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 16-20
2.論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」         3.雑誌名 『外交』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名 渡辺将人         2.論文標題 「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」         3.雑誌名 『生活経済政策』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 16-20
<ul> <li>2 . 論文標題 「反クリントンで結束はかる米国共和党」</li> <li>3 . 雑誌名 『外交』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 . 著者名 渡辺将人</li> <li>2 . 論文標題 「アメリカの左派と政党デモクラシー:「サンダース旋風」の文脈を中心に」</li> <li>3 . 雑誌名 『生活経済政策』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 108-111 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 232 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 16-20

│ 1.著者名	4.巻
久保文明	37
23002013	·
2	r 整仁左
2 . 論文標題	5.発行年
│ 「トランプ現象のは改正と必然性」	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『外交』	12-19
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	_
久保文明	527
2.論文標題	5.発行年
「アメリカにおける中国観の変遷」	2016年
アクソルにのりる中国観火友度」	2010 <del>T</del>
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
UP	62-67
	J 52 5.
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
久保文明	653
人体文明	000
2.論文標題	5.発行年
「8年目のオバマ外交」	2016年
* 1.00	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
ti tie t t	
「国際問題」	6-15
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 英字公	
1 . 著者名	4.巻
久保文明	55
2.論文標題	5.発行年
2 · 冊文宗題 「アメリカ大統領選挙と安全保障」	
	2016年
・アメリカ人統領選挙と女主休隍」	
・アスリカ人統領選挙と女主体障」	6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名	
	6.最初と最後の頁 1-56
3.雑誌名	
3.雑誌名 「防衛学研究」	1-56
3.雑誌名	
3 . 雑誌名 「防衛学研究」 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	1-56 査読の有無
3.雑誌名 「防衛学研究」	1-56
3 . 雑誌名 「防衛学研究」 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	1-56 査読の有無 無
3 . 雑誌名 「防衛学研究」 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	1-56 査読の有無
3 . 雑誌名 「防衛学研究」 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	1-56 査読の有無 無

│ 1.著者名	4.巻
人保文明	923
	5.発行年
「アメリカ大統領と今後の日米関係」	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
「学士会会報」	4-16
3 4 4 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
担事終立の2017 デジタルナイン・カト 地回フン	   査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
カラングと人にはない、人はカープラグラと人が世界	
1.著者名	4 . 巻
久保文明	641
	5.発行年
·····	
「トランプ政権及び日米関係をめぐって」	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
「公研」	56-80
_ <del> </del>	
	**************************************
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
	4 . 巻
1.著者名 前嶋和弘	_
前嶋和弘	64
前嶋和弘 2.論文標題	5 . 発行年
前嶋和弘	64
前嶋和弘 2.論文標題	64 5.発行年 2016年
前嶋和弘 2.論文標題	64 5.発行年 2016年
前嶋和弘  2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3.雑誌名	64 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
前嶋和弘 2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」	64 5.発行年 2016年
前嶋和弘  2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3.雑誌名	64 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
前嶋和弘  2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3.雑誌名 『海外事情』	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30
前嶋和弘  2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3.雑誌名	64 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
前嶋和弘  2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3.雑誌名 『海外事情』	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無
前嶋和弘  2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3.雑誌名 『海外事情』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30
前嶋和弘  2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3.雑誌名 『海外事情』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無
前嶋和弘  2. 論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3. 雑誌名 『海外事情』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無
前嶋和弘  2. 論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3. 雑誌名 『海外事情』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無
前嶋和弘  2 . 論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3 . 雑誌名 『海外事情』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著
前嶋和弘  2 . 論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」  3 . 雑誌名 『海外事情』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1.著者名 前嶋和弘</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 -
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1.著者名前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1.著者名前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」</li> <li>3.雑誌名</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1.著者名前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1.著者名前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」</li> <li>3.雑誌名</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
前嶋和弘         2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」         3.雑誌名 『海外事情』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名 前嶋和弘         2.論文標題 「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」         3.雑誌名 『国際情勢紀要』	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 57-74
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3.雑誌名『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1.著者名前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」</li> <li>3.雑誌名</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2 . 論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3 . 雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 . 著者名 前嶋和弘</li> <li>2 . 論文標題 「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」</li> <li>3 . 雑誌名 『国際情勢紀要』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 57-74
前嶋和弘         2.論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」         3.雑誌名 『海外事情』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名 前嶋和弘         2.論文標題 「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」         3.雑誌名 『国際情勢紀要』	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 57-74
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2 . 論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3 . 雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 57-74  査読の有無
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2 . 論文標題「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3 . 雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 . 著者名 前嶋和弘</li> <li>2 . 論文標題 「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」</li> <li>3 . 雑誌名 『国際情勢紀要』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 57-74
<ul> <li>前嶋和弘</li> <li>2 . 論文標題 「2016年アメリカ大統領選挙を読み解く3つの視点」</li> <li>3 . 雑誌名 『海外事情』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 . 著者名 前嶋和弘</li> <li>2 . 論文標題 「アメリカの政治不信:2014年中間選挙を例にして」</li> <li>3 . 雑誌名 『国際情勢紀要』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> </ul>	5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 19-30 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 86 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 57-74  査読の有無

1.著者名 久保文明	4.巻 2016年1月号
	2010-173 3
2. 論文標題	5.発行年
「パリ同時多発テロが米大統領選に与える影響」	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
『中央公論』	14-15
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
- 1 · 4 · 4 · 4 · 4 · 4 · 4 · 4 · 4 · 4 ·	2016年2月号
2.論文標題 「米大統領予備選、アイオワは重要だが、すべてではない」	5 . 発行年 2016年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『中央公論』	22-23
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
4U	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1. 著者名	4 . 巻
久保文明	2016年3月号
2 . 論文標題	5.発行年
「トランプ旋風の風土」	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『公研』	16-17
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	無
	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际共 <b>有</b> -
1 . 著者名	4.巻
久保文明	2016年3月
2 . 論文標題	5 . 発行年
「日米安全保障条約の権利と義務における非対称性の考察」	2016年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
世界平和研究所『アジア太平洋地域における海洋安全保障と日米同盟』	2-7
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	無
   オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国际八日

1.著者名	
	4 . 巻
久保文明	2016年3月
2 - 签办	r 翌年二年
2.論文標題	5 . 発行年
「総論:米国外交政策の変容と日米関係の展望」	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『米国の対外政策に影響を与える国内的諸要因』	179-182
- 不国の別が政策に影響を与える国内的領委囚』	179-162
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
,60	
オープンアクセス	国際共著
	国际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
—	_
前嶋和弘	2016年3月
2 . 論文標題	5 . 発行年
「米国の国内問題におけるイデオロギーの展開:政治・社会における分極化、 多文化主義」	2016年
からくはいられていい ウェンジョー マスパロ・メルー はちにもいるとはに シスル上我」	2010—
2 145-67	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『米国の対外政策に影響を与える国内的諸要因』	11-20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
カープンナノと人とはない、人はカープンナノと人が、四衆	
1.著者名	4 . 巻
渡辺将人	225
2.論文標題	5.発行年
「アメリカ民主党の模索:政党の変容とジレンマを中心に」	2015年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	6.最初と最後の頁
3.雑誌名 『生活経済政策』	6.最初と最後の頁 25-29
** *** * *	
『生活経済政策』	25-29
『生活経済政策』	
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	25-29 査読の有無
『生活経済政策』	25-29
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29 査読の有無 無
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	25-29 査読の有無
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29 査読の有無 無
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	25-29 査読の有無 無
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	25-29 査読の有無 無 国際共著
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	25-29 査読の有無 無 国際共著 -
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	25-29 査読の有無 無 国際共著
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	25-29 査読の有無 無 国際共著 -
『生活経済政策』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)         なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 前嶋和弘         2 . 論文標題	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38
『生活経済政策』 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38
「生活経済政策』	25-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38  5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38  5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38  5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38  5 . 発行年 2015年  6 . 最初と最後の頁 65-77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	25-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38  5 . 発行年 2015年  6 . 最初と最後の頁 65-77
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	25-29  査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 38  5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 65-77  査読の有無 無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	25-29

1.著者名	
	4 . 巻
前嶋和弘	85
13366 1436	
2 20-4-14-16	r 翌/二左
2 . 論文標題	5 . 発行年
「オバマ政権後期の環境・エネルギー政策 」	2015年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『国際情勢紀要』	57-66
<b>四际</b> 用穷 <b>礼女</b> 』	37-00
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	···
オープンアクセス	国際共著
	国际六省
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
久保文明	1月号
	.,,,,
2 * 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5 - 5	F 741-7-
2.論文標題	5.発行年
オバマ大統領に立ちはだかる3つの試練	2014年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
中央公論	96-106
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無 無
	***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4.巻
久保文明	該当なし
2.論文標題	5.発行年
ミシシッピ州上院共和党予備選挙の動向	2014年
	20111
2 464-67	C 見知に見後の百
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考	該当なし
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
	— ··· · · · · · · · · · · · · · · · ·
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス	
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	国際共著 - 4.巻
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	国際共著 - 4.巻
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘	国際共著 - 4 . 巻 該当なし
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題	国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘	国際共著 - 4 . 巻 該当なし
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」	国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題	国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」  3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」	国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」  3 . 雑誌名	国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」  3 . 雑誌名 東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考	国際共著 - 4 . 巻
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」  3 . 雑誌名 東京財団ホームページ: プロジェクト(現代アメリカ) 論考	国際共著 - 4 . 巻
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」  3 . 雑誌名 東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考	国際共著 - 4 . 巻
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」  3 . 雑誌名 東京財団ホームページ: プロジェクト(現代アメリカ) 論考	国際共著 - 4 . 巻
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 前嶋和弘         2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」         3 . 雑誌名 東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし	国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 該当なし  査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「アメリカ大統領選挙・中間選挙とインターネット」  3 . 雑誌名 東京財団ホームページ: プロジェクト(現代アメリカ) 論考	国際共著 - 4 . 巻

1.著者名	
	4 . 巻
前嶋和弘	該当なし
2 . 論文標題	5.発行年
	1 - 1,-
「インターネットが推し進めるアメリカの政治的分極化」	2014年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考	該当なし
ANNUAL TO	12.2.2
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
1 ****	1 4 <del>**</del>
1 . 著者名	4 . 巻
前嶋和弘	該当なし
2. 論文標題	5.発行年
「民主党の「盛り返し」は「メディアの方程式」か、本当の現実か」	2014年
にエルツ 盗り座り」は クナイナの川柱式」が、半日の境夫が1	201 <del>44</del>
	6 84-1-5"
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考	該当なし
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	•
1 . 著者名	4 . 巻
	_
前嶋和弘	該当なし
2.論文標題	5.発行年
「逆風の民主党に「人種差別事件」は"神風"を起こすか」	2014年
	'
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
田口 84000小 一 ケクーン・・ハンナクト・19代 VVハカト 鈴子	該当なし
東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考	
未示約四小一 → ・ → ロンエンド (	
	査読の有無
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	
	査読の有無無無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	無
<b></b>	
曷載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし	無
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス	無
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	無 国際共著 - 4 . 巻
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 前嶋和弘	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし
<ul><li> 引載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 前嶋和弘 2.論文標題</li></ul>	無 国際共著 - 4.巻 該当なし 5.発行年
引載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名 前嶋和弘	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 該当なし 5.発行年
<ul> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「民主党が上院で勝利する 2 つのシナリオ」</li> </ul>	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年
<ul> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1.著者名前嶋和弘</li> <li>2.論文標題「民主党が上院で勝利する2つのシナリオ」</li> <li>3.雑誌名</li> </ul>	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁
<ul> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「民主党が上院で勝利する 2 つのシナリオ」</li> </ul>	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「民主党が上院で勝利する 2 つのシナリオ」 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁
<ul> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 該当なし
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「民主党が上院で勝利する 2 つのシナリオ」 3 . 雑誌名 東京財団ホームページ: プロジェクト (現代アメリカ) 論考	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「民主党が上院で勝利する 2 つのシナリオ」 3 . 雑誌名 東京財団ホームページ: プロジェクト(現代アメリカ)論考 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 該当なし
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「民主党が上院で勝利する 2 つのシナリオ」 3 . 雑誌名 東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 該当なし
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 前嶋和弘  2 . 論文標題 「民主党が上院で勝利する2つのシナリオ」  3 . 雑誌名 東京財団ホームページ:プロジェクト(現代アメリカ)論考  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 該当なし 査読の有無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 前嶋和弘 2 . 論文標題 「民主党が上院で勝利する 2 つのシナリオ」 3 . 雑誌名 東京財団ホームページ: プロジェクト(現代アメリカ) 論考 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	無 国際共著 - 4 . 巻 該当なし 5 . 発行年 2014年 6 . 最初と最後の頁 該当なし

1.著者名	4 . 巻
前嶋和弘	該当なし
133-61-732	
2	F 翠红在
2 . 論文標題	5.発行年
「変貌するアメリカの政治報道 保守・リベラル両極への「分極化」進む」	2014年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The Page (ヤフーニュース)	該当なし
The rage ( P) — _ 1 — X)	談当なり
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	日际八日
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
前嶋和弘	該当なし
D3 mm3.1 H 177	FX = 0.0
2	F 整仁左
2 . 論文標題	5.発行年
「アメリカニ大政党制の岐路」(1)ティーパーティがもたらした妥協なき政治」	2015年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The Page (ヤフーニュース)	該当なし
The Taye (Y)—)	以当なり
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	<i>~</i>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
前嶋和弘	該当なし
DJ MHGJI H JCT	
	F 交流生
2 . 論文標題	5.発行年
「アメリカ二大政党制の岐路」(2)「民主・共和両党の「リベラル」「保守」分極化」	2015年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The Page (ヤフーニュース)	該当なし
The rage (F) = 1 A)	成当なり
In this is a second of the sec	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	HIWA
ク フファフ にかくはない、 入はクーフファフ にへが 四邦	-
1.著者名	4 . 巻
前嶋和弘	該当なし
2.論文標題	5.発行年
「アメリカ二大政党制の岐路」(3)「「動かない連邦議会」に第三政党への期待」	2015年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The Page (ヤフーニュース)	該当なし
	10.00
相事公立のDOL (プッカルナブン、 カー 幼田 フン	本共の大畑
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

前嶋和弘       第当なし         2. 論文措題 「アメリカ二大政党制の域路」(4)「移民が米政治の膠着状態を変える?」       5. 発行年 2015年         3. 剛誌名 The Page (ヤフーニュース)       信. 最初と最後の頁 送当なし         掲載論文のDDI(デジタルオブジェクト週別子) なし       重読の有無 無         1. 著者名 雷原和行       4. 卷 2         2. 論文機題 「アメリカ海肝官僚制における中立的能力と応答的能力の動態 職業公務員と政治任用者に対する政治的 要請の変化を中心に」       5. 発行年 2015年         3. 剛誌名 "別路公立大学紀要 社会科学研究。       6. 最初と最後の頁 39-55         指動論公立のDDI(デジタルオブジェクト識別子) なし       意読の有無 無         1. 著者名 選辺符人       1. 著者名 選辺持人         2. 論文機器 "立数アメリカン・スタディーズ。       6. 最初と最後の頁 19-37         積制論論公のDDI(デジタルオブジェクト識別子) なし       質読の有無 無         3. 剛誌名 「空放アメリカン・スタディーズ。       6. 最初と最後の頁 19-37         積制論公のDDI(デジタルオブジェクト識別子) なし       質読の有無 無         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1. 著者名 福川健 1. 著者名 福川健 1. 第代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法書の組織化」       4. 巻 2014年 2014年         1. 著者名 福川健 1. 第代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法書の組織化」       5. 飛行年 2014年         2. 論文課題       5. 景行年 2014年	. ***	A 244
2 論文標題	1 . 著者名	4 . 巻
(アメリカニ太政党制の岐路」(4)「移民が米政治の酵者状態を変える?」 2015年 2015年 3. 億誌名 The Page (ヤフーニュース)	RIJ III 馬 不 II S A	該国なし
「アメリカニ大政党制の核路」(4)「移民が米政治の酵養状態を会える?」       2015年         3. 練誌名 The Page (ヤフーニュース)       6. 最初と間後の頁 該当なし         超額試文の201(デジタルオブジェクト観別子)なし       直議の有無無無         オープンアクセス       国際共著         1. 著名名 管房和行       4. 巻         2. 論文標題 「アメリカ海市営(解制における中立的能力と応答的能力の動態を観察公務員と政治任用者に対する政治的要請の変化を中心に」。       5. 発行年 2015年         3. 雑誌名 "到路交立大学起要 社会科学研究』       6. 最初と間後の頁 39-55         超数数立の2001(デジタルオブジェクト観別子)なし       直読の有無無         オープンアクセス       4. 巻         第284人       4. 巻         2. 論文標題 「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       5. 発行年 2015年         3. 雑誌名 "立数アメリカン・スタディーズ』       6. 最初と間後の頁 19-37         超額試立の2001(デジタルオブジェクト観別子)なし       直読の有無 なし         オープンアクセス       直読の有無 無         オープンアクセス       直読の有無 無         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       - ・最初と間後の頁 19-37         1. 著者名 信用機       - ・	0 *A-1#0#	5 3V/= <del>/ -</del>
3 . 雑誌名 The Page (ヤフーニュース)		
括数論文のD01(デジタルオブジェクト選別子)	「アメリカ二大政党制の岐路」(4)「移民が米政治の膠着状態を変える?」	2015年
括数論文のD01(デジタルオブジェクト選別子)		
振製論文の201(デジタルオブジェクト識別子)	3.雑誌名	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	The Page (ヤフーニュース)	該当なし
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難		
## オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
1. 養者名 音原和行	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが国難		
1 . 著者名 ・	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 ・	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	1 著老名	4
2 : 論文標題		
「アメリカ連邦官僚制における中立的能力と応答的能力の動態 職業公務員と政治任用者に対する政治的 2015年 要請の変化を中心に 」 6 . 最初と最後の頁 39-55	티까합기	21
アメリカ連邦官僚制における中立的能力と応答的能力の動態 職業公務員と政治任用者に対する政治的 要請の変化を中心に	2 绘文描图	5
要請の変化を中心に       6 . 最初と最後の頁         3 . 雑誌名       6 . 最初と最後の頁         7 側路公立大学紀要 社会科学研究。       金読の有無         本ープンアクセス       無         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著         1 . 差者名 渡辺将人       4 . 巻         3 . 雑誌名 **立教アメリカン・スタディーズ。       6 . 最初と最後の頁         **立教アメリカン・スタディーズ。       19-37         掲載論文の001(デジタルオプジェクト識別子)なし       金読の有無         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       4 . 巻         2014:1       2 . 施文標題 ・現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 ・2014年         3 . 雑誌名 **アメリカ法。       6 . 最初と最後の頁 ・115-120	100	
3. 雑誌名 『釧路公立大学紀要 社会科学研究』  「種談会文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  1. 著者名 渡辺将人  2. 論文標題 「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」  3. 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  提載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  「担談会院の頁 「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-37  「19-3		2015年
『釧路公立大学紀要 社会科学研究』       39-55         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子)なし       重際共著         オープンアクセス       国際共著         1. 著者名渡辺将人       4.巻         2. 論文標題「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       5.発行年2015年         3. 雑誌名『立教アメリカン・スタディーズ』       6.最初と最後の頁19-37         掲載論文の001(デジタルオブジェクト識別子)なし       重読の有無無         オープンアクセス       オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1. 著者名梅川健       4.巻         2.論文標題「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5.発行年2014年         3. 雑誌名「アメリカ法』       6. 最初と最後の頁115-120		c = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無		
## オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	『釧路公立大学紀要 社会科学研究』	39-55
## オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
## オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 - 1 . 著者名 渡辺将人 4 . 巻 渡辺将人 5 . 発行年 2015年 37 5 . 発行年 2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」 5 . 発行年 2015年 6 . 最初と最後の頁 19-37 塩誌名 7 カーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難 1 . 著者名 梅川健 2 . 論文標題 7 現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」 5 . 発行年 2014年 3 . 雑誌名 アメリカ法。 6 . 最初と最後の頁 115-120	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
1 . 著者名 渡辺将人       4 . 巻 37         2 . 論文標題 「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       5 . 発行年 2015年         3 . 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』       6 . 最初と最後の頁 19-37         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 2014-1         1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 渡辺将人       4 . 巻 37         2 . 論文標題 「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       5 . 発行年 2015年         3 . 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』       6 . 最初と最後の頁 19-37         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 2014-1         1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
渡辺将人       37         2 . 論文標題 「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       5 . 発行年 2015年         3 . 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』       6 . 最初と最後の頁 19-37         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120	TO THE PERSON OF	
渡辺将人       37         2 . 論文標題 「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       5 . 発行年 2015年         3 . 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』       6 . 最初と最後の頁 19-37         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120	1、著者名	4 . 巻
2 .論文標題 「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       5 . 発行年 2015年         3 . 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』       6 . 最初と最後の頁 19-37         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス イープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120		_
「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       2015年         3 . 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』       6 . 最初と最後の頁 19-37         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無無無         オープンアクセス       国際共著 -         1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120	112/N	<b>.</b> .
「2014年中間選挙における民主党敗北の文脈」       2015年         3 . 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』       6 . 最初と最後の頁 19-37         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無無無         オープンアクセス       国際共著 -         1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120	2 绘文描图	5
3 . 雑誌名 『立教アメリカン・スタディーズ』       6 . 最初と最後の頁 19-37         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス       国際共著         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       -         1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120		
# 「 立教アメリカン・スタディーズ』 19-37	・2014年中间選挙にのりる氏主兌敗北の文脈」	2015年
# 「 立教アメリカン・スタディーズ』 19-37	3 thinks	く 目知し目然の声
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
# カープンアクセス	『立教アメリカン・スタティース』	19-37
# カープンアクセス		
# カープンアクセス		
オープンアクセス 国際共著 - 1 . 著者名 梅川健 2 . 論文標題 5 . 発行年 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」 6 . 最初と最後の頁 アメリカ法』 6 . 最初と最後の頁 115-120		
- オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 梅川健 2. 論文標題 5 . 発行年 で現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」 6 . 最初と最後の頁 アメリカ法』 115-120	なし	無
- オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 梅川健 2. 論文標題 5 . 発行年 で現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」 6 . 最初と最後の頁 アメリカ法』 115-120		
1 . 著者名 梅川健       4 . 巻 2014-1         2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5 . 発行年 2014年         3 . 雑誌名 『アメリカ法』       6 . 最初と最後の頁 115-120		国際共著
梅川健       2014-1         2.論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5.発行年 2014年         3.雑誌名 『アメリカ法』       6.最初と最後の頁 115-120	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<u>-</u>
梅川健 2014-1  2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」 5 . 発行年 2014年  3 . 雑誌名 『アメリカ法』 6 . 最初と最後の頁 115-120		
梅川健 2014-1  2 . 論文標題 「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」 5 . 発行年 2014年  3 . 雑誌名 『アメリカ法』 6 . 最初と最後の頁 115-120	1 . 著者名	4 . 巻
2.論文標題「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       5.発行年 2014年         3.雑誌名『アメリカ法』       6.最初と最後の頁 115-120		2014-1
「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       2014年         3.雑誌名       6.最初と最後の頁         『アメリカ法』       115-120		
「現代アメリカにおける司法の保守化とフェデラリスト協会による保守的法曹の組織化」       2014年         3.雑誌名       6.最初と最後の頁         『アメリカ法』       115-120	2.論文標題	5 . 発行年
3.雑誌名       6.最初と最後の頁         『アメリカ法』       115-120		
『アメリカ法』 115-120	が172 /・2 21にのける引力な体が同じてフェックラクト 励本による体が的20回路は1	2017 <b>T</b>
『アメリカ法』 115-120	3 雑誌名	6 最初と最後の百
	「アクリル広』	110-120
	l l	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	児動会立のDOL(デジタルオブジェクト禁則ス)	本芸の右無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
なし	なし	<del>   </del>
	+	FIM 사 참
オープンアクセス 国際共著		国際共者
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -	オーフンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難	-

1 . 著者名   久保文明	4.巻 630
2. 論文標題 「オバマ外交のヴィジョンあるいはオバマ外交にヴィジョンはあるか?	5 . 発行年 2014年
3.雑誌名 国際問題	6.最初と最後の頁 1-4
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名	4.巻 26
2 . 論文標題 「本命クリントン危険に満ちた長すぎる選挙戦2016米国大統領選の見方」	5 . 発行年 2014年
3.雑誌名 外交	6 . 最初と最後の頁 92-95
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -
〔学会発表〕 計60件(うち招待講演 16件 / うち国際学会 12件)	
1.発表者名 前嶋和弘	
2 . 発表標題 「米朝首脳会談をめぐる東アジアの安全保障:トランプ政権の視点」	
3.学会等名 日本防衛学会(招待講演)	
4 . 発表年 2018年	
1.発表者名前嶋和弘	
2.発表標題 "The Trump Revolution: Views from Japan"	
3.学会等名 21ST Annual Japan-EU Conference, Egmont Royal Institute for International Relations, Brussels(扌	召待講演 ) (国際学会 )

4 . 発表年 2018年

1.発表者名前嶋和弘
2.発表標題 「アメリカ公共ラジオ「NPR」の研究: 質の高い政治情報への希求とその課題」
3.学会等名 放送文化基金研究報告会(招待講演)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 山岸敬和
2.発表標題 「アメリカ医療保険制度の政治史:歴史的制度論の視点から」
3.学会等名 比較現代政治研究会、政治史研究会
4 . 発表年 2018年
1. 発表者名前嶋和弘
2. 発表標題 「トランプはポピュリストか 世論とアメリカ 」
3 . 学会等名 グローバルガバナンス学会
4 . 発表年 2017年
1.発表者名前嶋和弘
2.発表標題「トランプ現象について」
3.学会等名 日本選挙学会
4 . 発表年 2017年

1.発表者名
前嶋和弘
2 . 発表標題
「アメリカ大統領選挙とメディア」
3.子云寺石   日本マス・コミュニケーション学会(招待講演)
4 . 発表年
2017年
1.発表者名
前嶋和弘
~ ・元ペパー版図   「トランプ政権とメディア:「フェイクニュース」議論は必然か」
THE PROPERTY OF THE PROPERTY O
and the second s
3.学会等名
日本国際問題研究所
4 . 完衣牛   2017年
2VII T
1.発表者名
Kazuhiro Maeshima, et. al
つ 改主価度
2.発表標題 "Internet Flootion Compaigns in the United States, Japan Korea, and Taiwan"
"Internet Election Campaigns in the United States, Japan, Korea, and Taiwan"
3 . 学会等名
,American Political Science Association (国際学会)
4. 発表年
2017年
1
1.発表者名 Fumiaki Kubo
TAINTAINT NADO
2.発表標題
"History of US-Japan Relations"
Stanford Japan Program, Stanford University (招待講演) (国際学会)
4.発表年
2018年

1.発表者名
Fumiaki Kubo
o 7V = 14587
2.発表標題
"US-Japan Relations: Past, Present, and Future"
3.学会等名
Center for Japanese Studies, University of Michigan (招待講演) (国際学会)
Center for Japanese Studies, University of witchigan (自行時次)(国际子女)
4.発表年
2018年
20104
1.発表者名
Fumiaki Kubo
Fullitaki kudo
2.発表標題
"US-Japan Relations in an Era of New Challenges"
3 . 学会等名
The Chicago Council on Global Affairs(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1 . 発表者名
久保文明
2.発表標題
「大統領選挙後のアメリカ政治」
3
3.学会等名
第145回GRIPSフォーラム(招待講演)
/ X主体
4 . 発表年 2017年
2011 <del>+</del>
1
1.発表者名
Takakazu Yamagishi
2.発表標題
"Political Science in English: A Case Study Viewed from CLIL Approach"
3 . 学会等名
The Fourth Annual Conference on Global Higher Education (国際学会)
4.発表年
2017年

1.発表者名
Takakazu Yamagishi
rananazu ramagram
2 . 発表標題
"Health Care and Cost Containment in Aging Society: An Experience of Japan in the 1970s and 80s"
and does domain Aging does by Experience of dapar the 100 and does
3 . 学会等名
Southern Political Science Association Annual Conference(国際学会)
A 改丰年
4.発表年
2018年
1 . 発表者名
Takakazu Yamagishi
2.発表標題
"Health Care Reform and the Japan Medical Association in the 1960s and 70s"
nearth care kerorm and the Japan medical Association in the 1960s and 70s
3.学会等名
International Studies Association Hong Kong(国際学会)
4.発表年
2017年
20.1
. Ret 4
1.発表者名
梅川健
2.発表標題
2 . 発表標題 「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3.学会等名
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3.学会等名
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3.学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学) 4. 発表年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3.学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学) 4. 発表年 2017年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学) 4. 発表年 2017年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学) 4. 発表年 2017年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学) 4. 発表年 2017年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学) 4. 発表年 2017年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」 3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学) 4. 発表年 2017年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3 . 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 梅川健
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3 . 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 梅川健
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3 . 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 梅川健
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3 . 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 梅川健  2 . 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題
「オパマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3 . 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 梅川健  2 . 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」  3 . 学会等名
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3 . 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 梅川健  2 . 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3 . 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 梅川健  2 . 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」  3 . 学会等名 明治大学「米国の変化とアジア太平洋への近未来的合意」
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」  3. 学会等名 明治大学「米国の変化とアジア太平洋への近未来的合意」  4. 発表年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3 . 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4 . 発表年 2017年  1 . 発表者名 梅川健  2 . 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」  3 . 学会等名 明治大学「米国の変化とアジア太平洋への近未来的合意」
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」  3. 学会等名 明治大学「米国の変化とアジア太平洋への近未来的合意」  4. 発表年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」  3. 学会等名 明治大学「米国の変化とアジア太平洋への近未来的合意」  4. 発表年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」  3. 学会等名 明治大学「米国の変化とアジア太平洋への近未来的合意」  4. 発表年
「オバマ政権の法律家が支えた大統領権限と「戦争」:司法の介入を拒む国家機密特権と、司法に挑戦する標的殺害」  3. 学会等名 北海道大学政治研究会(北海道大学)  4. 発表年 2017年  1. 発表者名 梅川健  2. 発表標題 「アメリカ大統領制とトランプ大統領:「大統領令」を中心に」  3. 学会等名 明治大学「米国の変化とアジア太平洋への近未来的合意」  4. 発表年

1.発表者名 前嶋和弘
2 . 発表標題 「安全保障政策における国際関与と国内論議 アメリカの場合」
3.学会等名
グローバル・ガバナンス学会
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 前嶋和弘
2.発表標題 「アメリカの選挙とメディア:急変する選挙戦術と今後」
3.学会等名
日本選挙学会
4 . 発表年 2016年
1 . 発表者名 前嶋和弘
2 . 発表標題 「米国の国内問題におけるイデオロギーの展開:政治・社会における分極化、多文化主義」
3.学会等名
国際問題研究所シンポジウム(招待講演)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 前嶋和弘
2 . 発表標題 「アメリカの第3勢力:第3政党と2大政党の改革」
3.学会等名
日本記者クラブ招待講演(招待講演)
4 . 発表年 2016年

1 . 発表者名 前嶋和弘
2 . 発表標題 2016 US Presidential Election; Japanese Perspectives
3 . 学会等名 US Japan Research Initiative(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名
前嶋和弘
2 . 発表標題
「アメリカの移民政策:政策の行き詰まりと今後」
3 . 学会等名 日本政治学会
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 前嶋和弘
2.発表標題 「トランプ、サンダース現象とアメリカの反エスタブリッシュメント運動:ポピュリストの系譜とこれまでとの相違、今後への影響」
3 . 学会等名 日本政治学会
口本政治学会
4 . 発表年 2016年
1.発表者名
前嶋和弘
2 . 発表標題 「アメリカ社会における社会的分断と連帯 メディアと政治的分極化」
3 . 学会等名 社会学コンソーシアムシンポジウム(招待講演)
4.発表年 2017年

1.発表者名
前嶋和弘
2.発表標題
「ユニラテラリズムあるいはマルティラテラリズム トランプ政権が目指す国際秩序」
名古屋大学グローバルメディア研究センター主催研究フォーラム(招待講演)
4. 発表年
2017年
1.発表者名
Table 2017
19/1度
2.発表標題
「大統領が変えるアメリカの三権分立制:署名時声明に見る大統領制のこれまでとこれから」
3 . 学会等名
国立国会図書館説明聴取会(招待講演)
4 . 発表年 2016年
2010 <del>T</del>
1.発表者名
梅川健
こうたい   「トランプ大統領の権力と限界」
3.字云寺名     神奈川大学法学研究所講演会(招待講演)
™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™™
2017年
1.発表者名
久保文明
2 . 発表標題
The United States in the 21st Century」
American Studies Association Korea (国際学会)
4 . 発表年
2016年

1.発表者名
久保文明
2 . 発表標題
2016 US Presidential Election and Its Ramifications
2010 03 Freshdential Electron and its Maintifications
3.学会等名
UK-Japan First Century Conference(国際学会)
4 . 発表年
2016年
20104
1.発表者名
久保文明
2 . 発表標題
A Consideration of the Assymetry of Rights and Responsibilities in the US-Japan Securty Treaty
W 1 1 1
3 . 学会等名
Alliance in Today's World(国際学会)
4 . 発表年
2016年
20104
1.発表者名
前嶋和弘
2.発表標題
「アメリカの州・地方レベルの第三政党の現状と課題」
3.学会等名
日本臨床政治学会
4.発表年
・
2015年
1.発表者名
前嶋和弘
2、双手1番目5
2. 発表標題
「ヘイトクライムをめぐる政策と立法過程」
3.学会等名
日本アメリカ学会
4.発表年
2015年

1.発表者名 前嶋和弘
2.発表標題 「TPPの動向、エネルギー・環境問題」
3 . 学会等名 21世紀政策研究所「米国政治と日米関係」勉強会(招待講演)
4.発表年 2015年
1.発表者名 前嶋和弘
2 . 発表標題 「米国の国内問題におけるイデオロギーの展開:政治社会における両極化と多文化主義」
3.学会等名 外務省委託・発展型総合事業研究プロジェクト「国際秩序動揺期における米中の動勢と米中関係:米国の対外政策に影響を与える国内的諸 要因」研究会
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 前嶋和弘
2.発表標題 「アメリカの視点から」
3.学会等名 上智大学総合グローバル学部主催シンポジウム「現代中東政治を読む:「アラブの春」から「イスラム国」まで」
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 前嶋和弘
2.発表標題「メディア監視団体について」
3 . 学会等名 早稲田大学シンクタンク研究会
4.発表年 2015年

1.発表者名
1. 光衣有名 前嶋和弘
HJ I J J J J J J J J J J J J J J J J J J
2. 発表標題
「2014年アメリカ中間選挙:分極化と政治不信」
3.学会等名
日本政治学会
4 . 発表年
2015年
1.発表者名
前嶋和弘
2 . 発表標題
「本格化するアメリカ大統領選挙」
3.学会等名
3. チスサロ 21世紀政策研究所「米国政治と日米関係」勉強会
4.発表年
2015年
1.発表者名
前嶋和弘
2.発表標題
2 . 光衣信題 「 アメリカのアファーマティブ・アクション 」
7,793,607,07,-17,70,303
3 . 学会等名
シンポジウム「外国にルーツを持つ若者の大学進学」
4.発表年
2015年
1.発表者名
前嶋和弘
2 . 発表標題
「トランプは生き残るのか?  米大統領選予備選の行方」
2 WAMP
3.学会等名
東京財団フォーラム
4.発表年
2016年
7010—

1.発表者名前嶋和弘
2 . 発表標題 Election Campaigning: Japanese-style versus American-style
3.学会等名 US Japan Research Institute
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 梅川健
2.発表標題 「米国の対外政策における制度的機能不全:大統領権限、議会と行政のねじれ」
3.学会等名 日本国際問題研究所米国研究会
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 山岸敬和
2.発表標題 「19世紀のアメリカ政治と病院制度」
3.学会等名 アメリカ史学会
4 . 発表年 2015年
1.発表者名 山岸敬和
2.発表標題 「所得格差とオバマケア」
3.学会等名 日本国際問題研究所米国研究会
4 . 発表年 2015年

1.発表者名
前嶋和弘
2.発表標題
「アメリカの政治的分極化:ガバナンスの危機と外交政策」
3.学会等名
グローバルスタディーズ研究会
2014年
1. 発表者名
前嶋和弘
2 . 発表標題
"Internet and Elections in Comparative Perspectives"
3 . 学会等名
台湾政治学会
A ※主体
4.発表年 2014年
2017 <del>T</del>
1.発表者名
前嶋和弘
2.発表標題
"Japanese Attitude Toward the United States since 311: New Perceptions for the Oldest Ally"
America Studies Association of Korea
4.発表年 2014年
2014年
1.発表者名
久保文明
The Challenge of Asymmetrical Alliance; Japan and the U.S.
ゝ・チム寺台   The University of Pensylvania, Pen Program on Democracy, Citizenship, and Constitutionalism Seminar(招待講演)
4. 発表年
2014年

1.発表者名
久保文明
VNV-41
2.発表標題
Dynamics and Challenges of Asymmetrical Alliance Case of the United States and Japan
3.学会等名
3 . 子云守石 Edwin O. Reischauer Center for East Asian Studies Seminar Series, SAIS (招待講演)
Luwin O. Nerschauer Center for Last Asian Studies Seminar Series, SATS (頂付帳次)
4.発表年
2014年
2011
1.発表者名
久保文明
2.発表標題
The United States Policy toward East Asia and Okinawa
3.学会等名
3 . 子会寺名 第48回アメリカ学会年次大会
カ <del>+</del> 0凹ァクソルチム牛从八云
4.発表年
2014年
1 . 発表者名
久保文明
2.発表標題
The Challenge of Asymmetrical Alliance; Japan's Right to Collective Self-Defense and the United States
3.学会等名
3.子云寺石 Woodrow Wilson International Center for Scholars
HOOGIOW HITSOIT HITEHIATIONAL CENTER FOR SCHOOLS
4.発表年
2014年
1.発表者名
渡辺将人
2.発表標題
2014 Midterm Elections and American Politics:中間選挙と国内政治
2. 当A生存
3.学会等名
国際シンポジウム"Japan-US Partnership and Prospects of Asian Regional Cooperation", Waseda University, Organization for
Japan-US Studies
4. 発表年 2014年
2014年

1 . 発表者名 渡辺将人
2.発表標題 2014年中間選挙とオバマ政権
3 . 学会等名 立教大学アメリカ研究所 公開シンポジウム「岐路にたつオバマ政権:政治・外交・選挙」
4 . 発表年
2014年
1.発表者名 梅川健
2.発表標題
「アメリカにおける三権分立制の変容:カーター政権における議会拒否権と署名時声明をめぐる大統領と議会の攻防を中心に」
3 . 学会等名
日本比較政治学会年次大会
4.発表年
2014年
1.発表者名 久保文明
アメリカの行方
3.学会等名
経済広報センター主催講演会「米国の行方10年後の米国の姿を占う」(招待講演)
4.発表年
2014年
1.発表者名 久保文明
2 . 発表標題 オバマ外交の評価と課題2014年中間選挙から16年大統領宣教に向けて
3.学会等名 IIST(貿易研修センター)国際情勢シンポジウム「現下の国際情勢と日本を考える」(招待講演)
4 . 発表年 2014年

1.発表者名 久保文明	
2.発表標題 The Dynamics of Asymmetrical Alliance: The Case of the United States and Japan	
3.学会等名 The Center for American Progress, Japan Study Group	
4 . 発表年 2014年	
1.発表者名 久保文明	
2. 発表標題 The Pacific World: The Dynamics and Challenges of Asymmetrical AllianceThe United States and	I Japan
3.学会等名 Temple University, the Center for the Study of Peace and Diplomacy(招待講演)	
4 . 発表年 2014年	
〔図書〕 計19件	
1.著者名 前嶋和弘	4 . 発行年 2019年
2.出版社 東洋経済新報社	5.総ページ数 398
3.書名 『現代アメリカ政治とメディア』	
1.著者名 久保文明	4 . 発行年 2018年
2.出版社 有斐閣	5.総ページ数 314
3 . 書名 『アメリカ政治史』	

1 英字句	4 彩行在
1 . 著者名	4 . 発行年
久保文明、梅川建、菅原和行	2018年
2.出版社	5.総ページ数
日本評論社	174
3 . 書名	
『アメリカ大統領の権限とその限界』	
) ) ) ) ) ( NOUR OF IET C COFFE) I	
L	
1.著者名	4 整仁生
	4 . 発行年
Shoko Kiyohara, Maeshima, Kazuhiro, and Diana Owen ed.	2017年
a livea	= 1/1 0 5800
2. 出版社	5.総ページ数
Palgrave Macmillan	212
3.書名	
Internet Election Campaigns in the United States, Japan, South Korea, and Taiwan	
	<u> </u>
1.著者名	4 . 発行年
1.著者名 川上高司,石澤靖治編。前嶋和弘	4 . 発行年 2017年
1.著者名 川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘	4 . 発行年 2017年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘	2017年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘 2.出版社	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘	2017年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘 2.出版社	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘 2.出版社 東洋経済新報社	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3.書名	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2.出版社 東洋経済新報社	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3.書名	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3.書名	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3.書名	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3.書名	2017年 5 . 総ページ数
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2.出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)	2017年 5.総ページ数 258 (117-138)
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)	2017年 5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2.出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)	2017年 5.総ページ数 258 (117-138)
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)	2017年 5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)	2017年 5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2.出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1.著者名 久保文明	2017年 5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2.出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1.著者名 久保文明  2.出版社	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2.出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1.著者名 久保文明	2017年 5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2.出版社 東洋経済新報社  3.書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1.著者名 久保文明  2.出版社	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2 . 出版社 東洋経済新報社  3 . 書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1 . 著者名 久保文明  2 . 出版社 有斐閣	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3. 書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1. 著者名 久保文明  2. 出版社 有斐閣  3. 書名	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2 . 出版社 東洋経済新報社  3 . 書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1 . 著者名 久保文明  2 . 出版社 有斐閣	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3. 書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1. 著者名 久保文明  2. 出版社 有斐閣  3. 書名	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3. 書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1. 著者名 久保文明  2. 出版社 有斐閣  3. 書名	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3. 書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1. 著者名 久保文明  2. 出版社 有斐閣  3. 書名	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年
川上高司、石澤靖治編 前嶋和弘  2. 出版社 東洋経済新報社  3. 書名 『トランプ後の世界秩序』(内「2016年大統領選挙」を担当)  1. 著者名 久保文明  2. 出版社 有斐閣  3. 書名	5.総ページ数 258 (117-138) 4.発行年 2018年

1.著者名 久保文明、生井英考、小檜山ルイ、遠藤泰生、長畑明利(編集幹事)	4 . 発行年 2018年
2.出版社 丸善	5.総ページ数 958
3 . 書名 『アメリカ文化辞典』	
1 . 著者名 久保文明、生井英考、小檜山ルイ、遠藤泰生、長畑明利(編集幹事)、前嶋和弘	4 . 発行年 2018年
2.出版社 丸善	5.総ページ数 958 (60 - 61、366 - 367、370 - 371))
3.書名『アメリカ文化辞典』(内「メディアと選挙」「政治報道と分極化」「政治ニュースサイト」を担当)	
1.著者名 久保文明、生井英考、小檜山ルイ、遠藤泰生、長畑明利(編集幹事)、山岸敬和	4 . 発行年 2018年
2. 出版社 丸善	5.総ページ数 958 (480-1)
3.書名 『アメリカ文化辞典』(内「医者と病院」を担当)	
1.著者名 久保文明、生井英考、小檜山ルイ、遠藤泰生、長畑明利(編集幹事)、菅原和行 	4 . 発行年 2018年
2. 出版社 丸善	5.総ページ数 958 (56-57)
3.書名 『アメリカ文化辞典』(内「公務員制度」を担当)	

4	4 交流生
1 . 著者名 久保文明、生井英考、小檜山ルイ、遠藤泰生、長畑明利(編集幹事)、渡辺将人	4 . 発行年 2018年
2.出版社	5 . 総ページ数
丸善	958 ( 264-265, 368-369,372-373 )
3 . 書名	
久保文明(編集幹事)他『アメリカ文化辞典』(内「例外主義」「トークショーと政治」「ソーシャルメーディスの政治力、を担当	
ディアの政治力」を担当)	
1.著者名	4 . 発行年
前嶋和弘	2016年
2. 出版社	5 . 総ページ数
東京電機大学出版会	336 (担当は170-180)
3.書名	
遠藤薫編『ソーシャルメディアと世論形成』	
1. 著者名	4 . 発行年
山岸敬和、西川賢編著	2016年
2.出版社	5 . 総ページ数
大学教育出版	206
3 . 書名	
『ポスト・オバマのアメリカ』	
1.著者名	4.発行年
渡辺将人	2016年
2. 出版社	5 . 総ページ数
岩波書店	247
3.書名   『アメリカ政治の壁 利益と理念の狭間で』	
アクソル以内の生 利益とほぶの状間で』	

	1
1.著者名 久保文明、砂田 一郎、松岡 泰、森脇 俊雅	4 . 発行年 2017年
2.出版社 有斐閣	5.総ページ数 316
3.書名 「アメリカ政治第3版」	
1 . 著者名 梅川健	4 . 発行年 2015年
2. 出版社 東京大学出版会	5 . 総ページ数 ²⁴⁸
3.書名 『大統領が変えるアメリカの三権分立制:署名時声明をめぐる議会との攻防』	
1.著者名 渡辺将人	4 . 発行年 2015年
2.出版社 『現代アメリカ選挙の変貌 アウトリーチ・政党・デモクラシー』	5.総ページ数 ³⁴⁰
3.書名名古屋大学出版会	
1 . 著者名	
上智大学アメリカカナダ研究所編、前嶋和弘	2015年
2. 出版社上智大学出版	5.総ページ数 308 (263-293)
3.書名『北米研究入門』	

1 . 著者名 ジェフリー・サックス著、藤井祐子訳、久保文明	4 . 発行年 2014年
2.出版社早川書房	5.総ページ数 360 (226-231)
3.書名 『世界を動かす1ケネディが求めた 平和 への道』	

# 〔産業財産権〕

〔その他〕

_

6 研究組織

6	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	久保 文明 (Kubo Fumiaki)	東京大学・大学院法学政治学研究科(法学部)・教授	
	(00126046)	(12601)	
	山岸 敬和	南山大学・国際教養学部・教授	
研究分担者	(Yamagishi Takakazu)		
	(00454405)	(33917)	
	梅川 健	首都大学東京・法学政治学研究科・教授	
研究分担者	(Umekawa Takeshi)		
	(40635033)	(22604)	
研究分担者	渡辺 将人 (Watanabe Masahito)	北海道大学・メディア・コミュニケーション研究院・准教授	
	(80588814)	(10101)	
研究分担者	菅原 和行 (Sugawara Kazuyuki)	福岡大学・法学部・教授	
	(90433119)	(37111)	